

はる えちゅうがっこう せいと みな  
春江中学校の生徒の皆さんへ

# こうちょう おも 校長の念い

イラストは、次号までお待ちください。

れいわ ねん がつ にち だい こう  
令和4年4月11日 第1号

こうきしん ちょうせん じぶん せいちょう  
好奇心をもって挑戦し、自分を成長させよう！

いっさくねん から、まいつきはっこう している「校長の念い」を、今年度も継続していきます。皆さんに  
どのような生徒に育ってほしいと私が考えているのかを、ぜひ知ってください。

1年生は、初めて目に触れるので、タイトルについて説明します。「おもい」という漢字は、  
「思い」や「想い」が浮かぶと思いますが、あえて学校で学ばない「念い」（常用漢字表外  
読み）を使いました。その理由は、「念」を使った言葉には、「信念」や「念願」、「正念場」  
など、「強い思い」を意味するものが多いからです。校長の「強い思い」という意味を込め  
て、「念い」と記すことにしました。

今年度、第1回目の「念い」は、「好奇心をもって挑戦し、自分を成長させよう！」です。  
この「念い」について、今年度の始業式や終業式で具体的な例を示しますので、一緒に取り  
組んでいきましょう。

好奇心とは、「知りたい」「体験したい」という気持ちです。その気持ちになるためには、  
まず、新たな知識が得られるという期待に、わくわく感をもって行動してください。そして、  
意外なことに直面したとき、「おや」「どうしたことかな」と興味を抱いてください

例えば、動物園で、ゴリラに尻尾がないことに気づいたとき、「おや」と興味を抱いてほ  
しいのです。それから、情報のずれや矛盾に気づき、「何で」「どうして」と驚いてほしい  
のです。ここでは、もやもや感を生じてほしいのです。他のサルには尻尾があるのに、ゴリ  
ラに尻尾がないのはどうしてだろうと疑問を感じ、自らゴリラの生態について調べてみよう  
という挑戦をしてほしいのです。

ただ、好奇心を持つためには、「今、ここ」に集中することが必要です。注意力が散漫  
になると、好奇心を持つことができないことを覚えておいてください。

そして、何事にも失敗を恐れず、挑戦する気持ちを持ち続けてください。ホンダ創業者の  
本田宗一郎さんは著書で、「チャレンジしての失敗を恐れるな。何もしないことを恐れろ」と  
述べています。成功の反対は失敗ですが、本当の意味においての成功の反意語は、「何もしな  
いこと」なのです。つまり、何もしない人は成長することができず、中学校生活を無意味な  
まま終わらせてしまうことになります。

また、挑戦するときは、最善を尽くすという気持ちよりも、自己ベストを目指すという気  
持ちで取り組ましましょう。今年度末には、自分は成長したと言えることを期待しています。